

平成 26 年度第 1 回キタミズクラゲ出現情報

岩手県水産技術センター

- 3 月以降、本県沿岸ではキタミズクラゲの出現が認められており、本県の定置網では、一部漁場で断続的に 10 トン程度のキタミズクラゲが入網しています。
- 調査船による目視調査では、4 月下旬に県南部でやや高密度な分布がみられましたが、5 月に入り減少傾向を呈しています。
- 今のところ、出現量増加の兆しは見られていませんが、今後も潮目周辺漁場を中心として、散発的に現状程度の入網が予想されます。

3 月以降、本県沿岸の各地からキタミズクラゲの出現に関する情報が寄せられております。

4 月 21～22 日と 5 月 7～9 日に、本県中南部沿岸域で漁業指導調査船「北上丸」によるクラゲの分布調査を行ったので、その結果をお知らせします。

【調査結果】

1. 水温と分布密度(図 1)

表面水温は、4 月の調査ではほぼ全域で 4～5℃台、5 月の調査ではほぼ全域で 6～8℃台でした(図 1)。目視観察による 12 ノット航走 5 分間あたりのキタミズクラゲの観察個数から、4 月調査時には越喜来湾口部周辺で 15 個/5 分程度とやや高密度な分布が認められたほか、釜石湾口部、閉伊崎付近でも低密度ながら分布がみられました。5 月の調査では、5 分間あたり 10 個を上回る密度の分布は認められず、釜石湾口部と山田湾口部周辺でわずかに確認されたほか、綾里湾口付近で稚魚ネットにより 2 個(傘径 15、21cm)が採集されたのみでした。

当センターでは、引き続きキタミズクラゲの出現状況の把握と情報提供に努めてまいりますので、クラゲに関する情報をお持ちの方は、担当までお知らせ下さい。

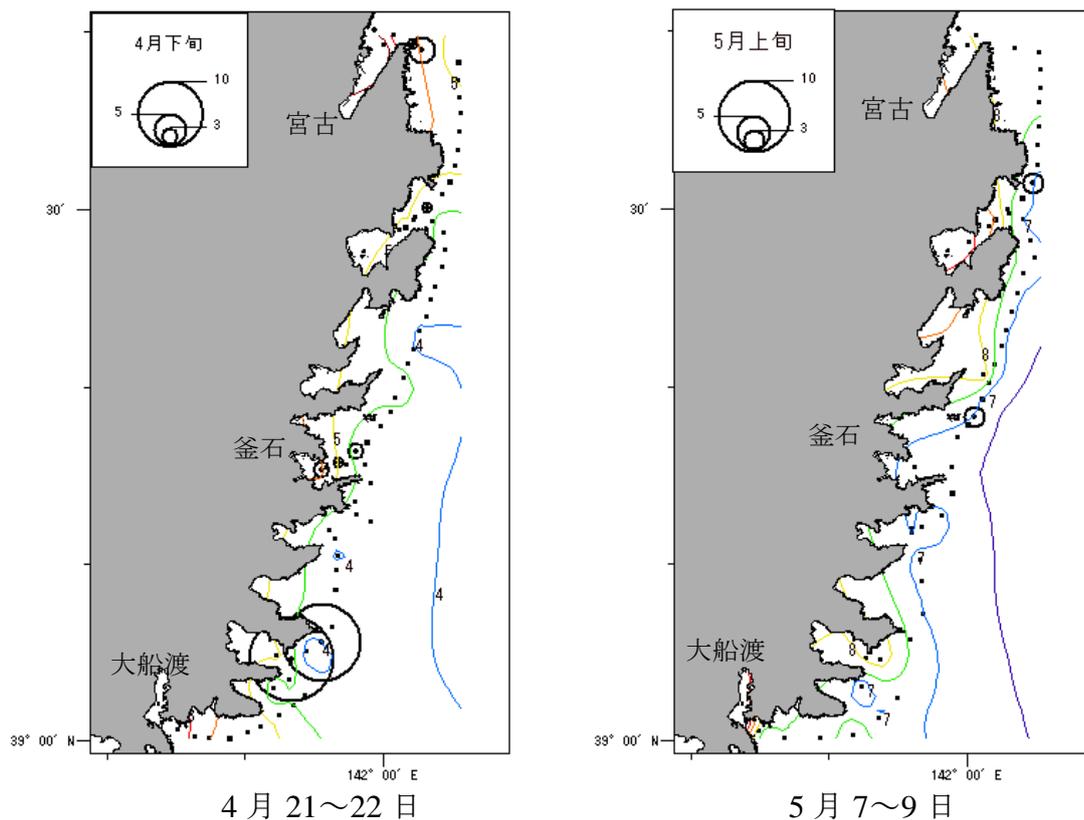


図 1 平成 26 年 4 月 21～22 日 (左)と平成 26 年 5 月 7～9 日における宮古湾～大船渡湾までの表面水温分布とキタミズクラゲの分布密度(北上丸航走 5 分間あたりの目視観察個数)

お問い合わせ先

漁業資源部 (担当:後藤)

電話 0193-26-7915 / FAX0193-26-7920

E-mail: CE0012@pref.iwate.jp

ホームページ: <http://www2.pref.iwate.jp/~hp5507/>